

令和8年度 江東区立八名川小学校 学校経営グランドデザイン

江東区教育委員会 ～江東区教育理念～

私たちは、こどもたちが、自分らしくのびのびと育ち、自らの夢や目標に挑戦し、未来を担う人となること、「みんな、かがやく！」ことを目指し、
 ①自ら学び考え行動する力 ②困難を乗り越える力 ③人権を尊重し他者を思いやる力 ④社会へ主体的に貢献する力 ⑤他者と協調・協働し人間関係を形成する力の5つの力を育むために、以下の3つの指針を掲げ推進します。
 ①こども主体で、「生きる力」を確実に育む教育 ②一人一人を大切に、個性を伸ばす教育 ③学校・家庭・地域が連携し、こどもたちの成長を支える環境づくり

そして、〈キーワード〉「ともに」
 こどもたちが、主体的に、そして友達と「ともに」学び、「ともに」育つこと
 大人たちは、こどもたちのために「ともに」考え、「ともに」支えていくことを大切にします。

八名川小学校 教育目標

持続可能な社会の創り手として、世界の平和を実現する世界市民の育成を目指し、地域や社会と連携及び協働した「主体的・対話的で深い学び」によって、地域に誇りを持ち、確かな学力に基づいた判断力と実践力を身に付けるとともに、心身ともに健康で、心豊かに生き抜く力のある児童を育む。

めざすこども像

- 自ら学び考え、行動する子
- 地域を愛し、思いやりのある子
- 体をきたえ、命を大切にする子

学校経営目標（めざす学校像）

こどもが安心して登校し、笑顔で下校する学校 ～「こども」を主語に、「笑顔」を目的語に～

- (1) 豊かな人間性や社会性を育むとともに、確かな学力及び総合的な体力を身に付け、生涯にわたって学び続け、生き抜く力を獲得するために、計画的・協働的に実践する学校
- (2) 自分や他人のよさを見出し、誰とでも互いの人格を尊重して行動できる、地域とともにある安全・安心で楽しいコミュニティ・スクール
- (3) こども一人一人が「充実感」を実感しながら学び、自己肯定感を高めるとともに、持続可能な社会の創り手として必要な資質・能力を身に付けるユネスコスクール

学校の実態

- こどもの実態
- 家庭の実態
- 地域の特徴
- 保護者の願い
- 教職員の实態

法令遵守の学校経営

- 日本国憲法
- 学校教育法
- 国・都の教育目標
- 教育基本法
- 学習指導要領
- 管理運営規則等

学校運営

- 学校経営支援部
- 学級担任及び副担任等による学年チーム制、学年会
- 教育環境の整備（整理整頓、掲示物）
- 安全対策（施設、事故防止、登下校、保健等）
- 適正な予算の執行・会計管理
- 教育課題に対応する組織、サービス事故防止
- 進行管理（週案簿、報連相+確認）
- 教職員のライフワークハーモニー（心理的安全性）
- 教職員の情報共有と共通実践（Agile 思考）
- 開かれた学校づくり、HPでの発信、学校評価

めざす教職員像

- 授業力が高く、こどもに学力を付ける教師
- 学級経営力があり、安定した学級づくりができる教師
- 明朗快活であり、協調性があり、学校運営に貢献できる教師
- コミュニティ・スクール及びユネスコスクールの取組を推進するため、地域連携ができる教師

自ら学び考え、行動する子を育むために

- (1) 「学び方スタンダード」の取組を通して、学習規律の定着を図り、児童が確かな学力及び学びに向かう力を身に付けられるようにする。【教務】
- (2) 児童が「問い」をもって学習できるよう、授業の導入を工夫する。【教務】
- (3) 「つかむ→探究する→振り返る→気付く→つなげる」という学習スタイルを実践し、「児童が主役の授業」を展開する。【教務】
- (4) 毎日の授業のほか、特別活動や日常的な連絡において、ICTを効果的に活用することにより、情報モラルを高める教育を行うとともに、アナログの学習も取り入れながらデジタルを効果的に活用した教育活動を行う。【教務】
- (5) 言語活動を重視し、対話的な学習の質の向上を図るとともに、読書活動を推進することにより、豊かな表現力を高める。【教務】
- (6) カリキュラム・マネジメントによる探究的な学習に取り組むことにより、自らの「問い」を解決するための力を身に付ける。その成果を「八名川まつり」で発表することで、深い学びにつなげていく。【教務】
- (7) 授業改善推進プランに基づく授業改善に取り組むとともに、教員一人一人の授業力の向上を図るため、相互授業参観を行う。【教務】

地域を愛し、思いやりのある子を育むために

- (1) コミュニティ・スクールとして、地域の教材を活用したり、外部人材と連携したりすることにより、児童の学びの充実を図るとともに、110周年記念活動を通して、地域に貢献する心を育む。【教務】
- (2) たてわり班活動の充実を図ることにより、リーダーシップやフォロアーシップ等の児童同士のよりよい人間関係を築くとともに、豊かな関わりの中で自己肯定感を育む。【特別活動】
- (3) 学級会での話し合い活動を計画的に行うことにより、自分の意見を伝えたり、他者の考えを尊重したりしながら合意形成を図る力を高める。【特別活動】
- (4) 音楽集会や日常的に歌う取組などハーモニーをつくり出す音楽活動の楽しさを体験することにより、豊かな心を育むとともに、「歌声が響く学校」を構築する。【学校行事】
- (5) 造形的な活動の楽しさを体験することにより、豊かな心を育むとともに、「造形作品が溢れる学校」を構築する。【学校行事】
- (6) 「江東区こどもの権利に関する条例」についての授業を実施し、児童が主体となったこどもの権利に関する取組を充実させる。【特別活動】
- (7) 児童一人一人が、自己理解に基づき、自らの行動を決め、実行する自己指導能力を身に付ける。【生活指導】

体をきたえ、命を大切にする子を育むために

- (1) 「早寝早起き朝ごはん」運動を推進することで、生活リズムを整え、生涯にわたり心身ともに健康な生活を送るための基礎を養う。【生活指導】
- (2) 休み時間等を活用して体を動かすことにより、運動する機会を増やし、運動習慣を確立する。【学校行事】
- (3) 給食に日本の伝統的な行事食や郷土料理、世界の料理のほか、学校図書館の本とコラボレーションした献立を取り入れることにより、食育を推進する。【生活指導】
- (4) オリンピック・パラリンピックのレガシーとして、ポッチャ大会を開催することにより、スポーツを楽しむとともに、ルールを守ることの大切さや挑戦する心、様々な人と共に生きることへの意識を育む。【学校行事】
- (5) 出前授業による地域や世界で活躍する人等との交流や、体験的な活動を通してキャリア教育の充実を図ることにより、自らの生き方について考えるとともに、自分の将来に対する肯定的な気持ちも育む。【教務】
- (6) 「ACTION 24」に基づき、トラブルやいじめ事案が発生した場合には、早期対応を図る。【生活指導】
- (7) 校内教育支援センター支援員等を活用し、児童一人一人の状況に応じた支援を行うとともに、SC及びSSW等と連携し、学びの場の充実を図る。【特別支援教育】

ユネスコスクール

ESD「持続可能な開発のための教育」 GCED「世界市民教育」 学びによる行動の変容 世界各国との交流

コミュニティ・スクール

「チームやなかわ」（学校運営協議会・地域学校協働本部・地域コーディネーター） 開校110周年記念の取り組み